

平素は奈良市の教育・保育行政にご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。6月23日(金)に平城幼稚園において開催させていただいた、こども園移行に向けた工事についての説明会の概要及び夏休み以降の登園方法についてお配りさせていただきます。今後も、工事の節目節目にお知らせ等を配布し、進捗についてお知らせして参りますので、ご理解とご協力の程よろしくお願ひ申し上げます。

1. 当日の主な説明内容について

- (1) こども園移行に向けた改修工事について
 - ・平成30年4月に向けたこども園移行に向け、**7月20日**より園舎の改修工事を行います。
 - ・主な内容としては以下の改修を行う予定です。
 - 《保育室》床・壁の美化、転落防止用柵設置、網戸・空調の設置
 - 《リズム室》壁の美化、網戸・空調設置、ステージ撤去によるスペースの拡大
 - 《園児用トイレ》床の乾式化、便器の洋式化、保育室内からの進入戸設置、手洗いの更新 等
- (2) 園舎の改修工事期間について
 - ・工期を既存園舎改修工事を行うⅠ期と、園舎増築工事を行うⅡ期に分けます。
 - ・**7月20日**より工事を開始し、全ての工事が終了するのは平成30年2月中を予定しています。
 - ・工事中は、園舎を工事対象箇所と保育実施箇所に分け、ガードフェンスやガードマンの設置により工事と園児の動線を分離することで園児の安全を確保します。
- (3) (仮称)平城こども園の通園ルールについて
 - ・こども園の移行後、車通園については以下の方に限定して許可させていただきます。
 - ◇2号認定利用者(就労場所や自宅からの距離を考慮して許可します。)
 - ◇平城幼稚園舎より半径1.5km範囲外にお住まいの方
 - ◇その他(特別な事情があり、園より許可を受けられた方)
 - ・また園児及び児童の安全を確保するため、車通園者の通園ルートは以下のとおり指定させていただきます。



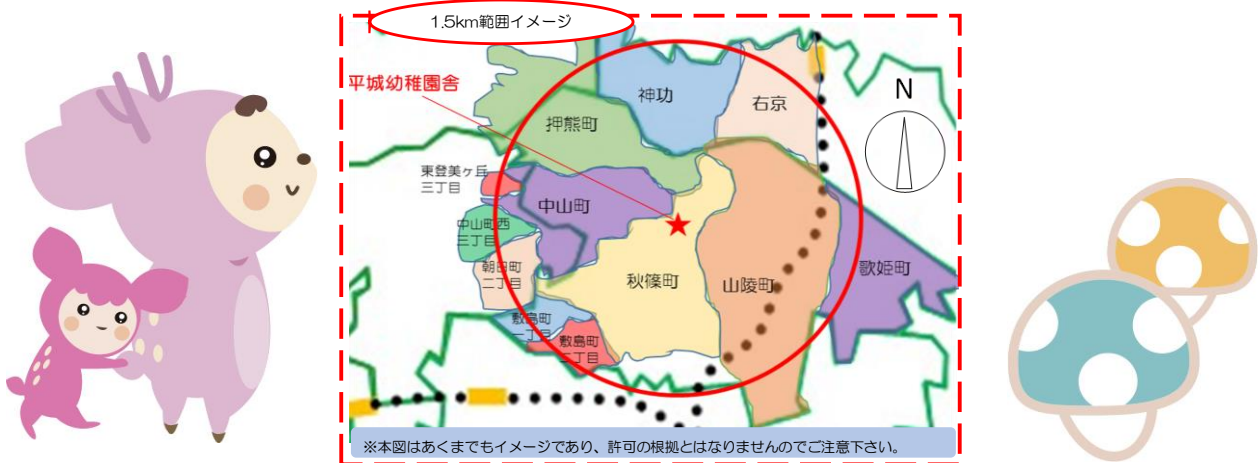
2. 主な質疑応答と市の考え方について

Q 1号認定利用者の車通園の条件の1つである「自宅が園から半径1.5kmの範囲外の距離」とは直線距離でしょうか、道のりでしょうか。

A 直線距離です。1号認定利用の保護者については(仮称)平城こども園を中心に半径1.5kmの円を描き、その円の外側から通園される方を対象に車通園を許可します。

Q 実際に自宅が園舎の半径1.5km以内かどうかはどのように判断すればよいのでしょうか。

A 開園後、車通園を許可するにあたり半径1.5kmの園を描いた地図を職員室に用意し、そちらを基に判断いたします。
以下の図のとおり範囲をイメージしています。



Q 半径1.5kmの範囲内に自宅はありますが、道のりでは2kmの距離があり、現在も通園に苦労しています。このような場合、車通園の許可はいただけますか。

A 車通園に関しては、ルールを明確化することで、許可対象者がむやみに増加し、事故等に繋がらないようにさせていただきますと考えております。1号認定利用者の場合、基本的には、統廃合により遠方から通園せざるを得なくなった方を対象に許可させていただく予定であり、現状において徒歩、自転車通園されている方を許可対象者に含めることは想定しておりません。

Q 車通園をすることで、朝の通園時に交通が混乱することはありますか。

A 交通量の増加による交通事故等を防止し、園児及び児童の安全を確保するため、一定のルールを設定し混乱を防止します。ただし、再編により遠方から通園される方も一定数いらっしゃいますので、保護者の皆様におかれましてもご注意いただき園児の安全確保にご協力のほどよろしくお願いいたします。

Q 園舎前面道路で7:30~9:00まで交通規制があるにも関わらず、通り抜けを行う車両が多く見受けられます。交通規制エリアの出入口付近と園の付近に今よりも大きい道路標識を設置していただけますか。

A 園舎の前面道路は(仮称)平城こども園及び平城小学校の通学路であり、いかに園児及び児童の安全を確保するのが今後も大きな課題です。市としても歩道設置等の対策を講じているところですが、園児の安全に関わる重要な事項ですので、今後とも関係各課と問題意識を共有しながら、より良い通学環境の提供に尽力して参りたいと考えています。

Q 自転車通園をしていますが、園舎北側の交差点付近で一旦自転車から降り、子どもと歩いて通園しています。園舎北側交差点から園舎までは歩道がなく危険を感じるため、対策をお願いします。

A 園舎北側の交差点から小学校正門までは一部歩道がなく、今回の小学校歩道整備工事においても、整備は含まれておりません。ご指摘の事項に関しては課題として情報共有させていただきますが、早急な対策は困難であるため、今後ともご注意のうえ通園いただきますようお願いいたします。

Q 小学校の校庭東側に歩道を設置するとの事ですが、その歩道にはガードレールは設置されますか。

A ガードレール等を設置し歩車分離を行う予定です。

Q 大人用女性トイレの中には乳児用便器が設置されるとの事ですが、男性用のトイレに乳児用の便器は設置されるのでしょうか。

A 男性兼用として整備予定の多目的トイレには、乳児用便器の設置予定はありません。

Q リズム室等の照明が暗かったり、点滅していたりしますが、今回の工事の改修対象となっているのでしょうか。

A 園舎内の照明は全てLEDに改修の予定です。(説明会ではリズム室等の照明の改修は今回の工事には含まれないとお伝えしましたが、誤りであったためお詫び申し上げます。)

Q うんていはいつ頃に移設が完了の予定ですか。

A 夏休み中(I期工事前半)に既存のものを撤去し、東側へ新設する予定です。

Q	保育室の床は塩ビシートを貼り付けることにより美化するとのことですが、フローリングの方が木のぬくもりを感じられると思います。
A	確かに「本物の木のぬくもり」といった点では木製フローリングに勝るものではありませんが、今回の改修では既存の木を磨き凹凸をなくしたうえで、新たなクッションフロアシートを貼る予定となっており、保温性等においてフローリングのみの場合よりも向上する予定です。
Q	預かり保育利用の場合等、夏休み中（Ⅰ期工事前半）はどこに自転車をとめればよいでしょうか。
A	現在の駐輪スペースには工事用のガードフェンスが設置される予定であるため、園舎西側にとめていただきますようご協力をお願いします。
Q	夏休み中（Ⅰ期工事前半）には園児は園庭に出ることができますか。
A	夏休み中のみならず工事中はどの期間においても園庭に出いただけます。夏休み中はプールのフェンスを一部撤去しプールサイドを通して園庭に出いただけます。
Q	二学期（Ⅰ期工事後半）に園舎北側を通して通園することになっていますが、現在の畑のある箇所は雨の日等の通行が困難だと思います。
A	ご指摘のとおり、雨の日等は通行が困難になることが予想されるため、対策を講じる予定です。
Q	Ⅱ期工事（増築工事の際）に園舎北側の仮囲いの設置により、行事の際等駐輪台数が多くなり、スペースが不足しないか心配です。
A	臨時駐車スペースとして園庭内にとめていただく等、園職員と検討させていただきます。
Q	工事期間中に園庭が狭くなる分の代替地はご用意いただけますか。
A	工事期間中も遊具等が最大限に利用できるような仮囲いの設置計画をさせていただいていますが、代替地については予定がなく、園庭は現状より狭くなってしまいます。園児の安全確保のため、ご理解ご協力を頂きますようお願いいたします。
Q	工事車両が出入する時間帯について教えてください。
A	工事車両は朝の7:30までに園敷地内に入り、通行制限の時間帯には車両の出入は行いません。また工事終了時刻は18:00となっており、18:30までに園敷地を出る予定です。その他の時間帯においてもガードマンを常駐させるとともに、園行事等の情報共有を密に行うことで車両の出入の際の安全を確保します。
Q	クラブ活動等により児童の下校時刻にはばらつきがあり、通行制限以外の時間帯においても児童の出入があるため、事故等が起きないか心配です。ガードマンを南側にも配置する等できないでしょうか。
A	工事車両の出入の際には園児及び児童の安全確保のため、ガードマンが最大限の注意を払います。また小学校と下校時刻等の情報共有を密に行うことによっても安全確保を行います。
Q	整備予定の駐車場は、出場の際等は見通しが良くないと感じるので、カーブミラーを設置いただけませんか。
A	駐車場整備完了後、見通しについて確認のうえ、関係各課と調整し検討させていただきます。
Q	平城西幼稚園の閉園時期を教えてください。
A	平城西幼稚園は平成32年3月末まで運営を継続します。
Q	平城西幼稚園の閉園後に、(仮称)平城こども園以外の市立こども園や市立幼稚園に通園することは可能ですか。
A	奈良市には園区の設定はありませんので、(仮称)平城こども園以外の園を選択いただくことも可能です。

〔担当課〕 奈良市 子ども政策課（市役所中央棟3階）
（担当） 山本 ・ 西尾

〔TEL〕 0742-34-4792 〔FAX〕 0742-34-4798

〔MAIL〕 kodomoseisaku@city.nara.lg.jp

〔市立幼保施設の再編に関する市のホームページ〕

<http://www.city.nara.lg.jp/www/genre/0000000000000/1366066836305/index.html>

